

青山剛昌ふるさと館再整備基本計画(案)に関する意見の募集について
結果概要

1 意見募集の方法

- (1)募集期間 令和5年3月1日(水) から令和5年3月31日(金)まで
- (2)閲覧方法 北栄町観光交流課及び北条支所総合窓口、町ホームページ
- (3)募集方法 指定窓口への持参、電子メール、郵便、FAX、Web 受付フォーム
- (4)告知方法 町ホームページ及び SNS(Facebook、Twitter)、町放送、プレスリリース

2 応募結果 意見総数:18件 (うち個人15件・法人/団体3件)

19歳以下の方から70歳代の方まで幅広い年代の方々に意見をいただきました

3 主な意見と対応方針

※1つの意見で複数項目にまたがっている場合もあり、合計が18件を超えます。

※とりまとめの都合上、内容を適宜要約させていただいております。

※なお、ご意見には重複があります。

※本計画案と直接の関係がないため掲載しなかったご意見等についても、今後の事業の推進に当たって、参考にさせていただきます。

項目	主な意見	対応方針
第2章 新ふるさと館 のコンセプト と目的 4件	<施設名称>(1件) ・青山剛昌ふるさと館という名前を変えないという方針は嬉しい。	・施設の特性、認知度、町としてのPR力を考慮し決定した方針です。
	<普及活動、情報発信>(2件) ・児童生徒と交流し、「名探偵コナン」に興味を持たせ、マンガ・アニメ文化の発展と情報発信を担わせる。 ・「名探偵コナン」を「アニメアンバサダー」として就任させ、北栄町→鳥取県→全国→世界のアニメファンに対して情報発信する。	・基本方針として、子どもたちの教育におけるマンガ活用や、各種ワークショップ、研修会などの活動を行うこととしています。併せて、研究や普及活動、効果的な情報発信を模索し、持続可能な施設を目指します。
	<地域住民が日常利用できる機能>(1件) ・地域住民のニーズを満たす機能を取り入れることは、コンセプトにブレを生じさせるのではないか	・地域住民はもちろんのこと、北栄町を訪れるファンや観光客にも愛される憩いの場となることを目指します。
第3章 事業計画 12件	<展示>(8件) ・原画を飾る場所は、原画が色あせることがないように、照明等の工夫を。 ・展示の充実に関する要望。 等	・青山作品のファンや地域住民が楽しめる展示内容を検討することとしていますので、今後の施設運営の参考とさせていただきます。 ・原画等の貴重な収蔵品の展示については、適切な温湿度や照度管理のもとで行う方針としています。

	<p>< 飲食機能 > (2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消グルメが堪能できて昼食のとれる施設の充実。 ・飲食機能については来館者のニーズに合った施設とすべきで、町内の他施設とは演出面においても商品提供においても差異化を図るべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画地内に「誰でも利用できる公園・広場機能」として整備するにあたり、コラボメニューを提供する飲食機能の検討に加え、来館者のみに留まることなく誰もが日常利用できる、日常的なメニュー提供を主とする飲食店舗を検討することも必要だと考えています。
	<p>< 地域連携と地域活性化 > (2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町の重要な観光産業と位置付け、「名探偵コナンに会えるまち 北栄町」を町民に浸透させ、町民みんなで誘客出来るような仕掛けを作る。 ・この計画が町民にとってどんな利益をもたらすのか、周辺地域の土地活用を含めて具体的な議論をしてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設を起点とし、町内を活性化させる好循環づくりを目指します。 ・本計画地に隣接する既存の桜並木や、大山が見える川沿いの景観など、周辺地域のポテンシャルを最大限活かした施設整備を目指します。 <p>さらに、子どもたちの遊び場や憩いの場としての活用の他、キッチンカーの出店や地元の農産物・手工芸品などの直接販売イベント、地域のお祭りや縁日など、自由度の高い場所として幅広い活用を検討することで、地域全体の活気づくりや魅力的なまちづくりに寄与できる施設整備を目指します。</p>
<p>第4章 施設計画 9件</p>	<p>< 計画地 > (1件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移転先は米花商店街がある免許試験場跡が望ましい。由良駅から歩く距離が短くなってアクセスが向上し、ふるさと館と米花商店街の一体性が出る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・移転計画地として記載している「出会いの広場」は、旧鳥取県運転免許試験場の跡地名称です。JR由良駅を利用される来館者にとっては、より利便性が向上するものと考えています。
	<p>< 配置計画 > (1件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと館を拠点とし、1日過ごしてもらうために、複合構想を検討してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活気が生み出されていく持続可能な好循環を目指すという方針のもと、利用者にとって快適な空間となるような計画地の整備・運営の検討が必要と考えています。
	<p>< 必要な機能 > (3件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルベッドのある多目的トイレの設置。 ・エレベーター(大きなストレッチャー型の車いすが1台入る広さがあるもの)の設置、障がい者用の優先トイレが広いことと複数の設置。 ・町内イベントや農業体験、移住、ワーケーション、ふるさと納税など、町のにぎわいにつながるインフォメーション機能を備えることは不可欠ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー機能やユニバーサルデザインの充実は、課題解消のための必須事項として認識しています。また、ハード面に限らず、全ての来館者が快適に利用出来る施設づくりに取り組むこととしています。 ・計画(案)P22表1において「町内PR コーナー」機能を設ける方針としています。

	<p><動線>(2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食、グッズ販売スペースの出入口動線を展示施設と別々とする事は、施設どうしの接続性を分断することになるほか、展示施設との関連性も希薄化すると考えている。このため、出入口動線においては、お客様のニーズや利用実態に加え、天候にも左右されない作りとなるよう見直しが必要ではないか。 ・イベント時の混雑を想定した上で、それに対応できる建物かつ動線の確保を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の施設動線の参考とさせていただきます。
	<p><整備費用>(2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・整備費用について、クラウドファンディングを利用してはどうか。 ・この計画(案)には事業の資金計画が見当たりません。過疎債を活用するとしても、今後の財政への影響等について、町民を含めた議論が必要では。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の資金計画の参考とさせていただきます。 ・計画(案)に記載している建築構造と整備費用の想定は、あくまで基本計画段階のイメージであるため、今後の設計段階において改めて検討いたします。 今後、ワークショップ形式での説明会を行うこととしております。
第5章 運営手法 3件	<p><来館者数>(2件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リピーターを増やすためにも、来館者のデータを収集分析し今後役に立てる。 ・平日と土日祝の2段階料金を設定することは良い。来館者の分散にも繋がる。また、2度目の入館をためらう人がないようにあまり高額にならない金額設定を。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の施設運営の参考とさせていただきます。
	<p><運営費用>(1件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと館は独立採算で運営できる計画に見直しされることを提案いたします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現ふるさと館での運営費実績を参考にしながら、今後の事業計画の中で引き続き運営費の検討をいたします。
第6章 今後の展開 1件	<p><今後のスケジュール>(1件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の特異性及びスケジュール等を考慮すると、発注方式はプロポーザルが望ましく、詳細等については基本設計の中で十分対応できる。発注に際しては地元の設計事務所を含むJV業務としての発注をしてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の発注業務の参考とさせていただきます。
その他 1件	<p><町内施設との棲み分け>(1件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本計画においては「道の駅北条公園」、「中央公民館」など町内の他施設との棲み分けなどは記載されていない。その結果、出会いの広場周辺のみで町に求められるすべての機能を満たそうという考えに至っているのかと危惧している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の活気が生み出されていく持続可能な好循環を目指すという方針であるため、そのような考え方には至っておりません。

※その他、展示内容や運営方法等について、コナン愛溢れる提案を多数いただきましたので、今後の施設運営の参考とさせていただきます。